

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンライフOKAZAKI		
○保護者評価実施期間	令和6年 10月 1日		～ 令和6年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和6年 10月 1日		～ 令和6年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 11月 11日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所の活動プログラムが固定化されないように工夫されています。	・活動プログラムが固定化しないよう、担当制ではなく有資格者、経験者によるトータルサポートを行っております。	・スタッフ間の情報共有はもちろん、常に新しい情報を取り入れ、保護者様とのコミュニケーションをもとに一人ひとりに合わせた支援を提供していきます。
2	・日ごろからお子さまの状況を保護者様と伝え合い、健康や発達の状況を共通理解したうえで支援させていただいております。	・支援終了後には、具体的なフィードバックを行い、保護者様が安心できるよう努めます。良い点だけでなく、改善点も共有することで保護者様との協力を促進します。	・保護者様とアセスメントを行う場合は、相談室で管理者と話す時間を取り、じっくりと向き合い、お子さまへの共通理解を深める場を設けてまいります。
3	・生活空間が清潔で、心地よく過ごせる環境になっています。	・毎日の清掃、除菌、消毒に心がけています。	・子どもたちが利用する支援室だけでなく、おもちゃ棚の整理整頓、アルコール消毒などをさらに強化していきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・放課後児童クラブや児童館、地域の子どもたちとの交流する機会がありません。	・放課後児童クラブや児童館との連絡調整の手段が確立されておりません。 ・お互いの受け入れ態勢が整っておりません。 ・地域行事の情報不足	・地域行事の情報取得手段の確立。 ・事業所の地域参加
2	・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等による、保護者同士の交流の機会が設けられていません。	・利用児の多数の為、保護者会を発足させ、事業所が管理することは難しい。	・保護者同士の交流ができるような、ペアレントトレーニングや家族参加のイベントを増やし、ご家族同士交流していただきたい。
3	・事業所での非常災害時の避難訓練、安全計画等の保護者様への周知が課題であります。	・避難訓練を行った際にはSNS、HP等で実施報告を行っているが、まだ周知としては不十分のようである。	・情報発信の主であるインスタグラムへの登録のお願い。 ・避難訓練を行った際は保護者様へフィードバックを行うとともに、SNSに掲載の旨閲覧していただく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ワンライフ OKAZAKI

公表日 令和6年11月15日

利用児童数

21

回収数

12

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10		1	1		国の規定に基づいて職員を配置しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11			1	様々な障がいについてはわからない。	個々に合わせた支援室にて支援を行っております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1			子どもそれぞれで障がいの特性が異なる。	個別支援計画に沿って、有資格者、経験者による支援を行っております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9			3	使っていない。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8			3	使っていない。	管理者より保護者様へ半年ごとに個別支援計画書のご説明をさせていただいております。ご不明な点がございましたら、いつでもお声掛けください。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9			2	使っていない。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9			3	使っていない。	今後地域交流の機会がありましたら、前向きに検討させていただきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11			1		契約時にご説明させていただいております。ご不明な点がございましたら、お声掛けください。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11			1	使っていない。	支援内容についてご不明な点がございましたら、担当スタッフ、管理者へご質問ください。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11			1		ご家族でご参加いただけるイベントやペアトレを企画してまいります。ぜひご参加ください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11			1		お子さま一人一人に合った支援をさせていただきます。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8			4		保護者会等はございませんが、もっと保護者様同士交流が持てるような場を提供できるよう、様々な企画をさせていただきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11		1		お子さまの成長や進級、進学のご相談、関係機関との連携の希望などいつでもお声掛けください。管理者が対応させていただきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11		1		情報伝達の手段として、メッセージ、LINE等でご連絡させていただいております。利用しやすい連絡方法をお伝えください。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10			2	HP,SNS等で事業所のイベントや支援の様子、保護者評価等掲載させていただいております。ぜひご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9			3	皆様に周知していただけるよう、SNS等で発信させていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			6	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			2	ケガ等の事故の際には、全スタッフ状況に応じた対応を速やかにとれるよう訓練されています。お子さまの安全を第一に日々支援を行っております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11			1	お子さまが楽しく、安心して通所できる事業所運営を目指してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10	2			
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
ワンライフ OKAZAKI		令和6年11月15日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	障がいの特性に応じて、1階、2階の支援室を使い分けています。	雨の日は階段が危険だと思います。屋根があれば安全。行ってはいけない場所、開けてはいけない場所など、視覚的に伝わるものを作りたい。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	3	完全個室はありませんが、子どもたちの生活環境を考えると、音や、光があふれた環境の中で集中ができるような支援を目指しております。	個別支援ではありますが、完全個室の支援室はありません。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3		第三者による評価の導入も検討しています。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	8			
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1	子どもたちの状況は何かあればすぐにスタッフで情報共有しております。支援時の様子も次の担当スタッフが連絡帳で確認しております。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		イベント等の企画は話し合っ決めていきます。毎日の支援は個別で考えています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		同じ内容が続かないように工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	4	急ぎの申し送りがあれば支援終了後に伝達。遅くとも翌日の朝礼では全員に共有される。支援の終わった時ではないですが、必要な時はみんなで情報交換します。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	1	「4つの基本活動」を全スタッフが周知しているかわからないが、支援の基本はこの内容に則っていると思う。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	関係機関との会議には管理者が参加している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	関係機関と連携体制を整え、支援を行っております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	1	保護者様からの要望があれば、学校との情報共有を行っております。	子どもたちの学習状況、学校での様子などを知りたい。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	必要に応じて対応しております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	1	移行される際、デイサービスでの様子を希望されれば情報を提供している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	通所連絡会にて、発達センターからの研修の案内があり、研修に参加している。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	3	機会がありましたら、地域の子供達と交流を図っていきたく思っております。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2	系列事業所の相談員が参加しており、協議会の報告があり、共有している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4	以前は定期的に行っていたので、また再開させたいと思います。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	3		今後イベントの家族参加を予定しております。ご家族同士での交流する機会になればと思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	3		地域の方々も参加可能なイベントを11月に企画しております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1		岡崎市の指導の下、マニュアルを策定しており、契約時ご家族へ周知するとともに、事業所内で訓練を実施しております。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1		契約時ご家族に説明させていただいております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	1		契約時ご家族に説明させていただいております。個別支援計画にも記載があります。	